

## アイエスティー

# 複合新素材が話題 空気中の水分を単分子化

# 貼るだけで省エネ・消臭

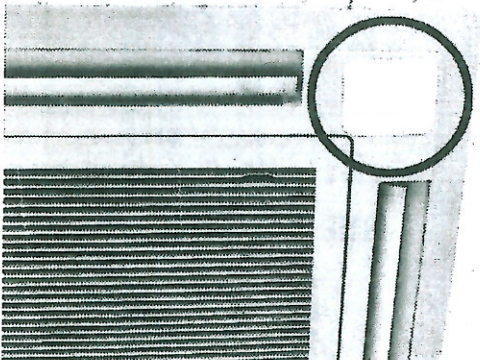
アイエスティー(東京都中央区、近森精志社長)が開発した、エアコンに貼るだけで省エネ・消臭ができる複合新素材「エネプラ」が話題を集めている。エネプラは、金属酸化粒子を含んだ発泡体でできており、常温で3〜25℃の中間赤外線を放射する。この中間赤外線で振動が起り、空気中の水分が単分子化して熱を吸収しやすい形に変化する。これにより、暖房の場合は約3度、冷房は約2度程度の効果を発揮し、約20〜30%の節約につながるとしている。

エネプラはもともと、自動車の燃費向上や燃料費低減の用途に使われていた。エネプラを燃料タンクに貼ることで、ガソリンやガスの中の集団分子が単分子化されて燃焼効率が向上する。これは、大きい丸太をそのまま燃やすより、小さく割った方がよく燃え、燃え残りも少なくなるという原理に当てはまり、エアコンでもこれと同じ原理が働くことになる。

エネプラが持つ効果は、熱交換率や冷却交換率の向上による節電だけではない。単分子化された水は、活性化されてにおいの成分などと水素結合を形成し、これが消臭効果をもたらす。そのため、においの気になるオフィスの喫煙所などでも効果を発揮する。

アイエスティーによれば、地方自治体の浄水場や污水处理場を有する民間の工場など、においの

きつい現場でエネプラを使用したところ、確実な効果が上がったという。今ではこうしたうわさが口コミで広がり、さまざまな現場で使用され始めている。



エネプラを貼るだけで古いエアコンでも新品同様に

近森社長は「誰もが最初は半信半疑だが、最終的にはその効果に驚くことになる」と胸を張る。「東日本大震災から2年が経過したが、電力事情はいまだにひっ迫している。余計な改修費用をかけるに節電できるとあれば、需要はさらに高まるだろう」と今後の普及拡大に期待を寄せた。当面は、法人向けとして代理

店を通じてレンタルを行っていき考えで、将来的には家庭用としても販売する予定。